

助成活動実績報告書

企画名	バイオマス産業杜市「真庭」に学ぶ環境保全活動
団体名	おかやまコープ 美作エリア

①活動の目的について

岡山県北部にある真庭地域は、豊かな森林資源をもとにバイオマス産業に取り組んでいます。再生可能なエネルギーが注文されエネルギー資源の見直しが進む中、先進的に取り組まれているオリジナルバイオマス産業の全容を現地で学び、体験しました。

バイオマスによる「技術」「活用」「体験」を通じて現代社会の問題を再認識し、環境意識の向上やエネルギーの見直しなどの具体的なヒントを見つけ、環境問題の解決に寄与する事が目的でした。

②内容について

6月2日（金）中鉄観光の大型バスをチャーターし下記の行程で現地視察と学習を行いました。

参加人数 31名

- ・ 9：00 おかやまコープコープ林田出発（17名乗車）
- ・ 10：10 真庭市役所出発（14名乗車+講師兼視察案内人乗車）
- ・ 10：30～11：30 勝山木材ふれあい会館2階会議室
真庭市 林業・バイオマス産業課 福島主査より、バイオマス産業杜市構想の概要説明を受けました。
- ・ 11：40～12：50 昼食休憩
- ・ 13：20～13：50 真庭バイオマス集積基地第二工場視察
バイオマス原料の安定供給のしくみと現状について学びました。
- ・ 14：00～14：40 真庭バイオマス発電所視察
1万kwの発電所の視察、稼働の実態とバイオマス原料の活用状況を学びました。
- ・ 14：50～15：20 真庭市役所本庁舎
バイオマスボイラー（冷暖房チップボイラー）稼働の様子とCLT活用の実態を視察しました。（視察後、真庭乗車の方は解散）
- ・ 16：00 おかやまコープコープ林田着 解散

③この活動によって達成された成果

バイオマスによる「技術」「活用」「体験」を通じて現代社会の問題を再認識し、おかやまコープ美作エリアの環境活動に活かしました。視察後、プロジェクトで話し合いを行い具体化しました。

⇒プロジェクトで具体化した事

- ・学んだ事を広くおしらせする為、エコカフェを開催して、見学の報告をします。
- ・私たち自信が取り組める事を出し合いできる事から始めて、エコカフェで報告します。
(マイバッグ、グリーンカーテン、冷房の温度、お風呂の水の再利用、生ゴミで追肥、真庭の液肥の使用など)
- 環境問題・エネルギー問題を考える機会とし、学んだ事をおかやまコープ美作エリアの広報誌等でお知らせし、美作エリア組合員の環境意識の向上に努めました。
- 再生可能なエネルギーが注目されエネルギー資源の見直しが進む中、先進的に取り組まれているオリジナルバイオマス産業の全容を見学する事で、参加者1人1人がエネルギーの見直しなどの具体的なヒントつかみ、自身の生活に活かしました。

④今後の計画・展望について

- ・4Rのしくみを学んだり、地元のクリーンセンター見学等を計画します。
- ・地元地域の取り組みを知って広くお知らせをする事で環境を意識したくらし方を考え実践する人を増やします。

⑤写真等

- 貸切バスにて視察先へ移動



- バイオマス産業杜市構想の概要説明①



- バイオマス産業杜市構想の概要説明②



- 市の職員に熱心に質問する参加者の様子



- 真庭バイオマス集積基地第二工場視察①



- 真庭バイオマス集積基地第二工場視察②



- 真庭バイオマス集積基地第二工場視察③



- 真庭バイオマス集積基地第二工場視察④



・バイオマス発電所視察①



・バイオマス発電所視察⑥



・バイオマス発電所視察③



・CRT使用実態視察（真庭市役所）



・バイオマス発電所視察④



・バイオマス発電所視察⑤



・学習資料（参加者全員に配布）

